

令和7年9月4日

## 裾野市 地域イノベーション戦略について

市長戦略部戦略推進課

### 1. 目的

裾野市では、人口減少・高齢化・地域産業の担い手不足といった構造的課題が急速に進行しており、地域の持続可能性に大きな課題感を抱えています。これらの地域課題を解決していくためには、地域全体で新たな課題解決の仕組みを構築していくことが必要となります。本戦略はこうした課題に対して、スタートアップやイノベーションの力を活用し、地域の課題を解決、地域活性化を目指すことを最終目的としています。

### 2. 裾野市 地域イノベーション戦略の概要

裾野市が目指す最終的なゴールは、「地域活性化」です。これは、経済的な発展だけでなく、地域の魅力向上や人の流れを生み出すことです。この地域活性化を実現するために、「① 市内総生産の向上」、「② 交流人口・関係人口の増加」という2つの「戦略の目標」を設定し、これらを達成していくために、「重点戦略」の3つの柱を展開していきます。

#### 【重点戦略】

- スタートアップの創出 ▶地域内で“起業の風土”を育み、地域発のスタートアップを増やす
- オープンイノベーションによる成長支援 ▶参画市内外の事業者の連携で新しい価値の創出、新たな挑戦を後押し
- 域外スタートアップの誘致 ▶裾野の資源やフィールドを活かし、域外のスタートアップを呼び込む

### 3. 戦略の展開

#### ●裾野イノベーションエコシステム(仮)のイメージ

裾野市が地域課題を解決する持続可能な共創の場として、実証フィールドとなることを目指します。その上で、市民・事業所・企業・市などが協働し、地域を舞台に新しいサービスや技術を実証・改善・実装するエコシステムの形成を目指します。

#### ●共創パートナー提案募集制度

エコシステム形成の前段として、行政と一緒に小さな実証に挑戦していただける事業者からの提案を募集します。行政もオープンイノベーションを体験しながら、将来のエコシステム形成につなげます。

この制度では、地域課題の解決やスタートアップの創出や、域外企業の誘致、行政サービスの質の向上など、裾野市の戦略に資する内容について、事業者から自由な提案を募集します。市のホームページに掲載をし、事前相談や提案書の受付を行います。